

レジデントの1日



IVR編

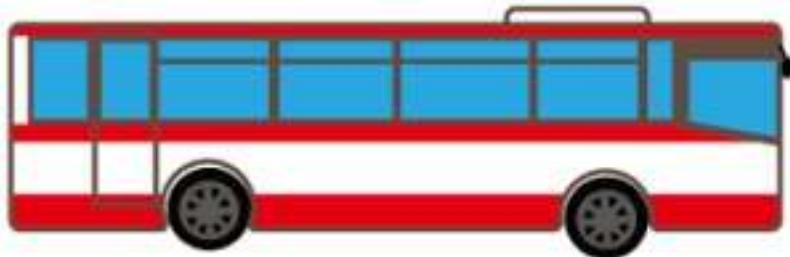
皆さん、こんにちは。聖マリアンナ  
医科大学放射線科、レジデントの  
ミヤウチです。

今日は**私**のレジデントとしての1日  
の勤務をご紹介したいと思います。





私が住んでいるのは  
病院の近くで、自転  
車で通っています。  
レジデントが住んで  
いる場所は様々で、  
車通勤、バス通勤も  
可能です。



放射線科は大きく分けて、画像診断、IVR、放射線治療の大きく3つの部門に分けられます。ここでは私が現在ローテートしているIVR班の1日をお話しします。



# Good morning!



IVR班の1日は毎朝午前8時40分からのカンファレンスから始まります。

その前にCTやMRI、前回の処置の画像の再チェックをしたり、当日行われている血液検査、カルテ記載に目を通します。

ですから、7時30分ぐらいには病院に到着しています。

この部屋は私たちレジデントが着替えるロッカールームです。



7:30頃 ロッカールーム



術前のチェックが終わったら、血管撮影室へ向かいます。

建物が古そうに見えるかもしれませんが、新病院を建設中です。



8：35頃 血管撮影室へ



- ・血管撮影室にある部屋で多職種カンファレンスを行っています。

- ・放射線科医、看護師、放射線技師が参加し、当日の症例の確認を行っています。(手技名やアプローチ部位、目的、リスクなど安全に手技を行うために情報共有をしています)



8：40～多職種カンファレンス



9:00～手技開始

- ・午前9時頃から治療が始まります。
- ・手技は血管系、非血管系、さまざまで曜日によって異なります。
- ・放射線科が使用してる血管撮影室は2部屋あります。
- ・ほとんどすべての診療科と何らかの連携があります。



- CVポート造設の風景です。
- 化学療法や栄養目的のCVポート造設がIVRの中でかなりの割合を占めています。
- 基本的にはエコーガイド下に右内頸静脈穿刺としていますが、患者さんの病状などにより穿刺部やポート造設部は変更しています。



CVポート留置



- ・ 定時の手技だけでなく、緊急のIVRに24時間、365日、対応しています。(交通外傷や産科救急など)。

- ・ 緊急時においては手技だけでなく、こういった処置を行うかの判断のスピードも求められます。



産科出血に対して緊急TAE(a.m.6:00)



- ・ 大学病院では教育も重要な仕事の一部です。

- ・ 放射線科を回ってきたBSLの学生さんに指導しながら処置を行う場合もあります(もちろん、患者さんの気持ちに配慮しながら行います)。



学生指導

昼食を挟んで、定時の検査はだいたい  
17～18時頃に終わります。  
緊急があればもちろんもっと遅くなる  
こともあります。



手技はだいたい9：00～17：00ぐらいまで

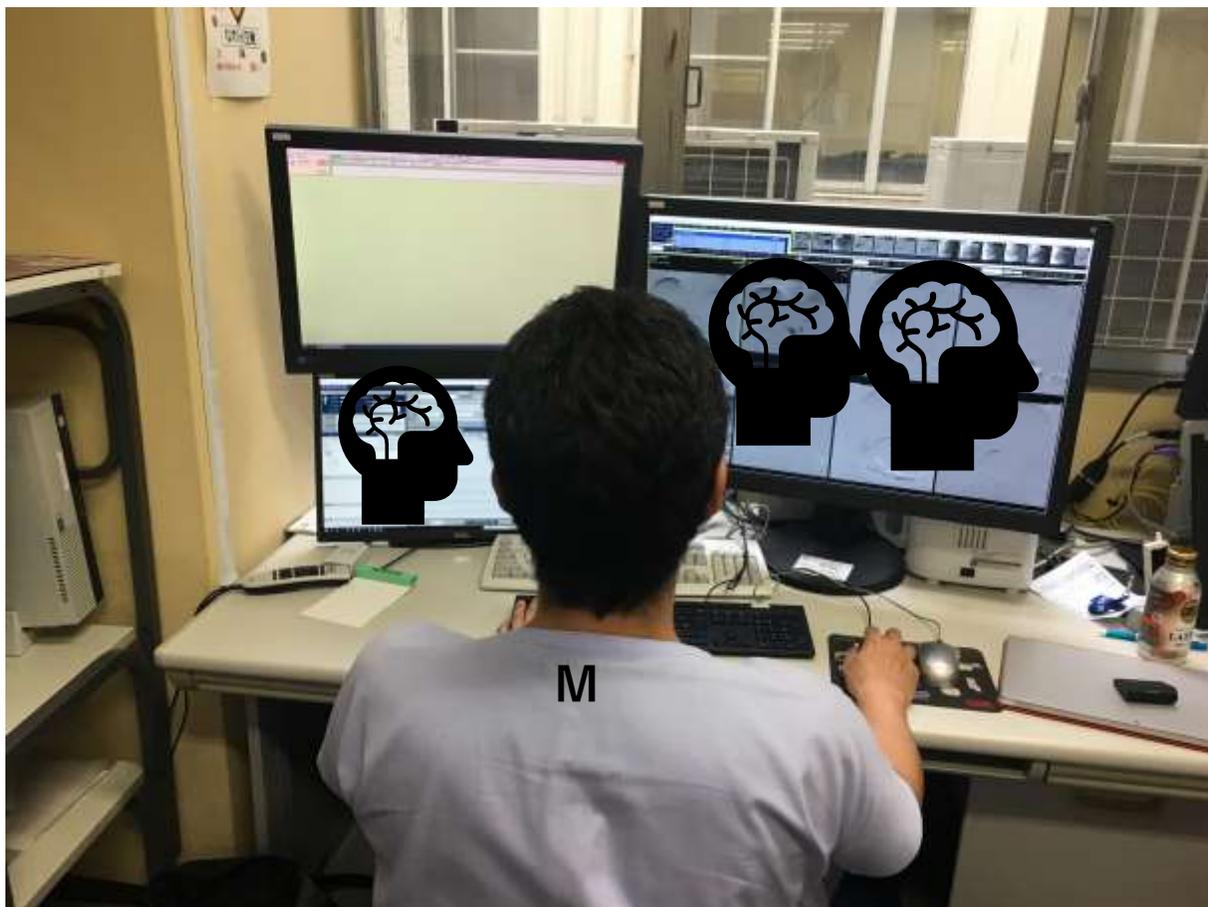


- ・術後、特に経過が問題無いかを回診します(症状や穿刺部のチェック)。

- ・また、翌日の手技の患者さんの回診も行って、自己紹介や疑問点などを伺って回ります。必要であれば説明を追加します。



手技終了後～ 回診



- ・手技後も大切な仕事が残っています。
- ・当日行った手技をレポートにまとめます。
- ・詳細なレポートを作成することで、次回の検査にも役立ちます。多くの場合はレジデントが記載をして上級医のチェックを受けます。



手技終了後～ レポート所見・カルテ記載

- ・ レポートの記載(チェック)、回診が終わったら1日の業務は終了です。

- ・ その後は、勉強したり、症例が無いか嗅ぎまわったり、飲みになったり。

- ・ **当直**の場合はその業務に入ります。  
(当直については別途説明します)



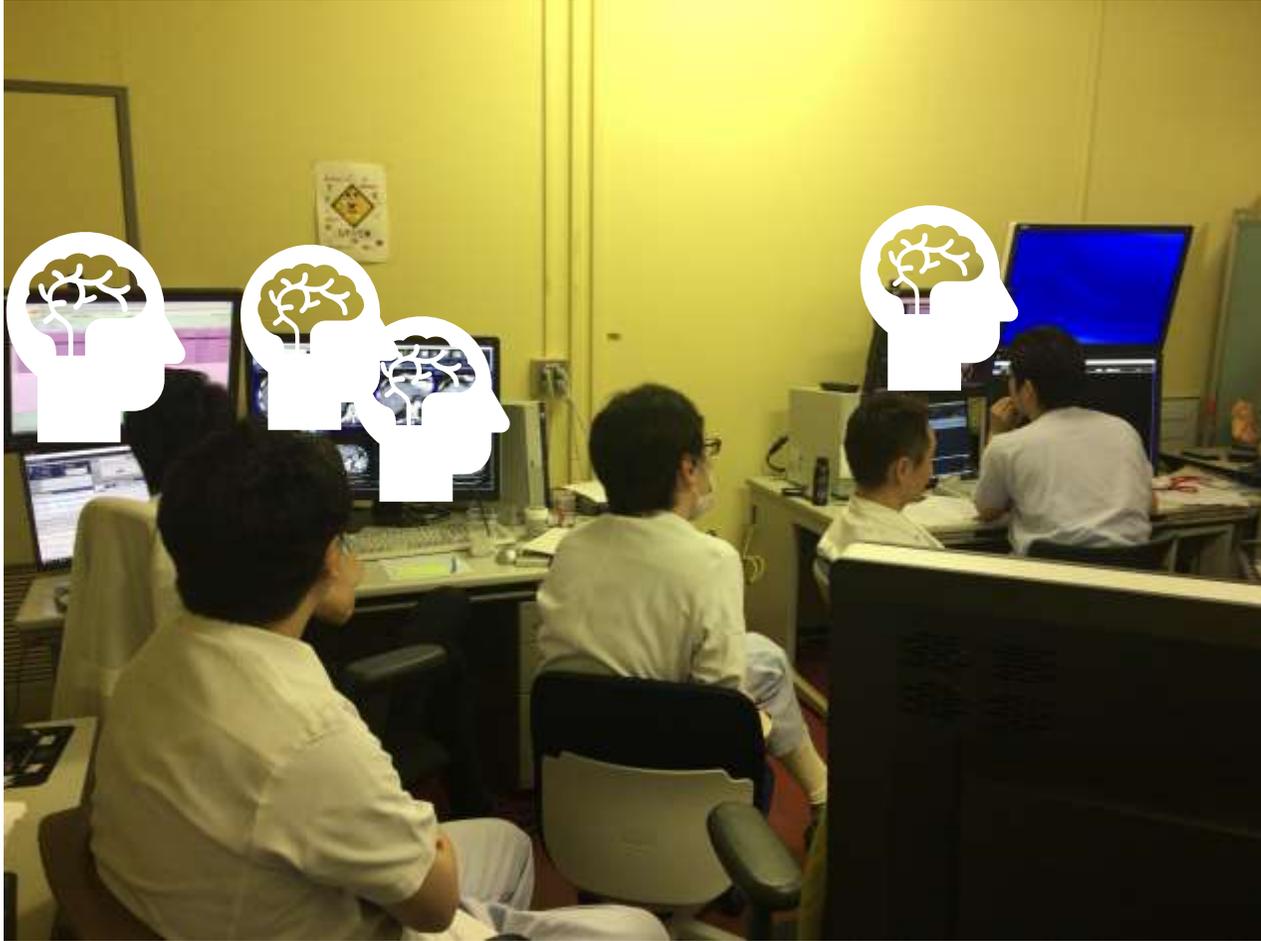
19時頃 1日の終わり。



- ・毎週月曜日は『月曜カンファレンス(通称：月カン)』があります。
- ・教育的な症例をレジデントが交代でプレゼンします(月1回程度)。
- ・定期的に上級医のレクチャーがあります。



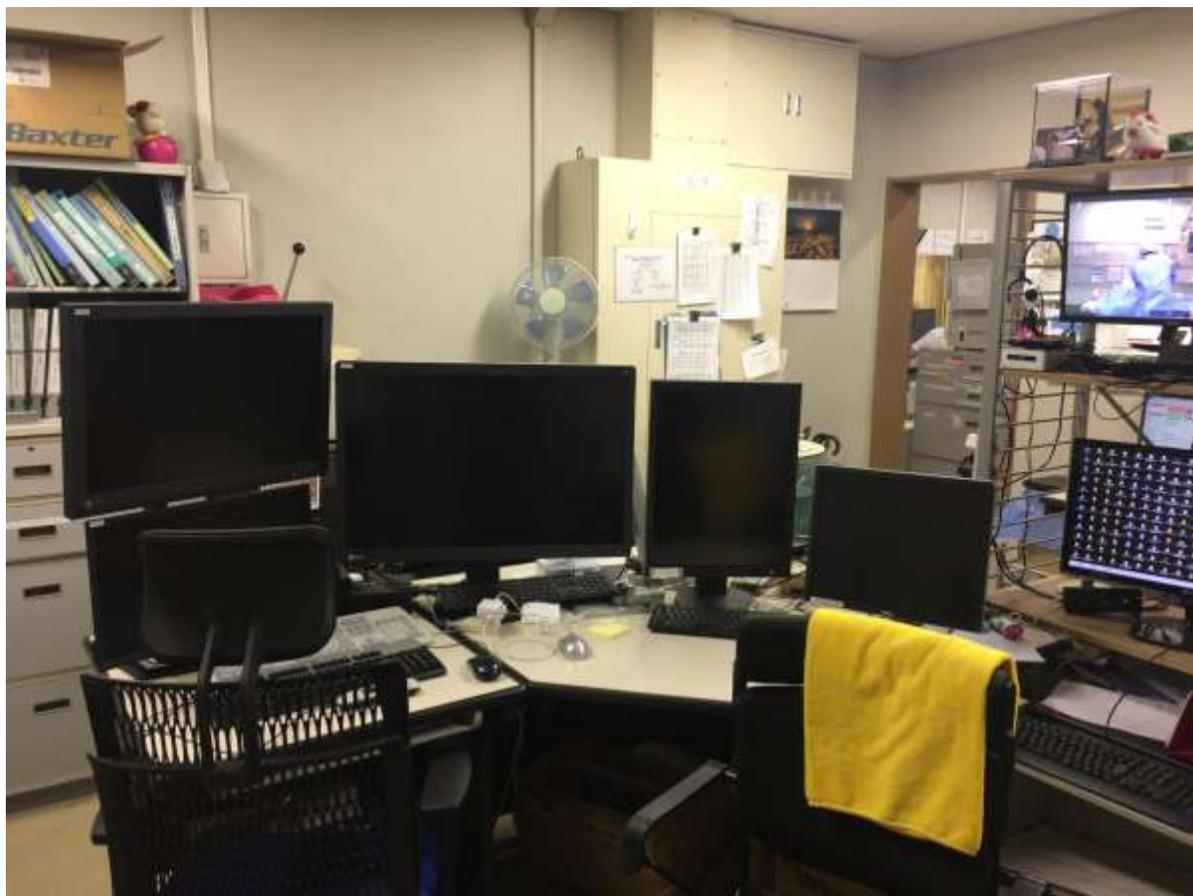
月曜カンファレンス



- ・毎週水曜日にIVRカンファレンスを行っています。
- ・レジデントが次の週に行う症例のプレゼンを行い、全員で治療方針などを検討します。
- ・また、緊急で行った症例のレビューを行います(緊急症例に全員が関わっているわけではないので)。



カンファレンス(IVR班)



- ・当直はER業務を行うスペースと同一の場所で行います。

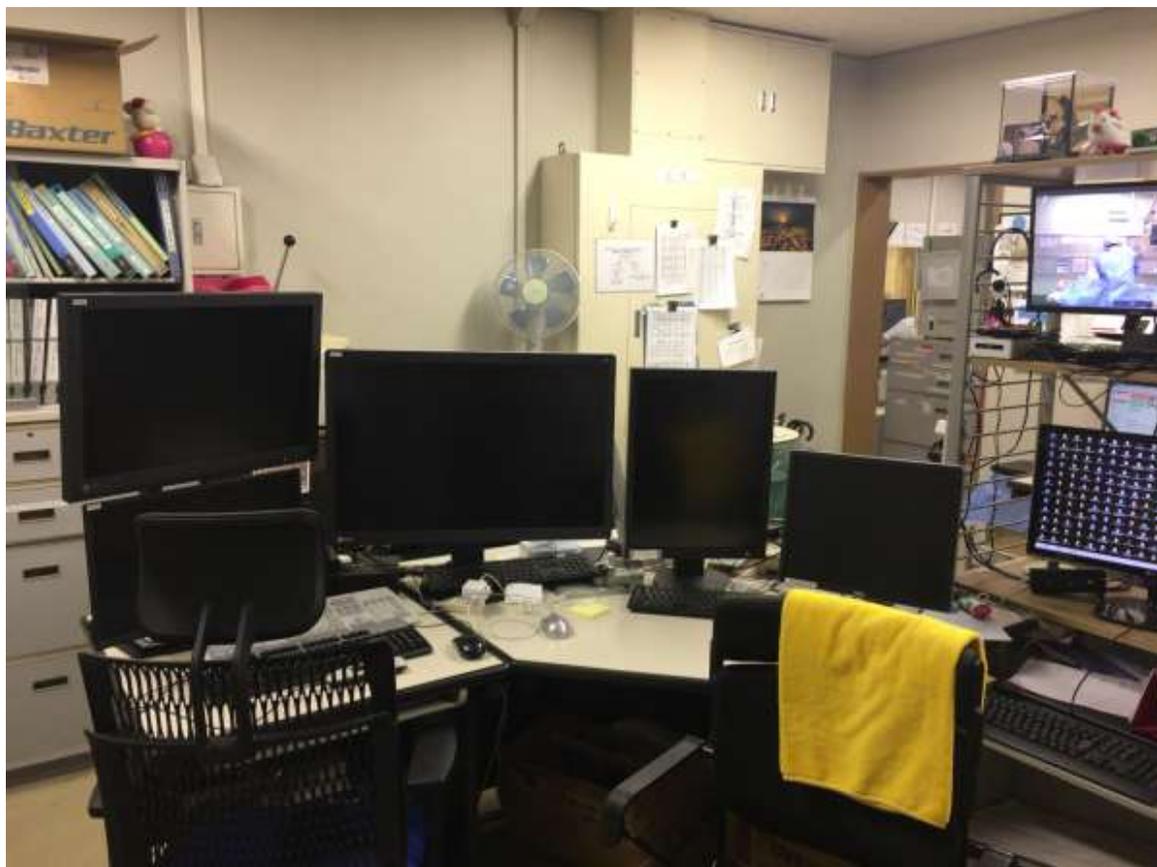
- ・だいたい、月4回(平日2回、土日2回)程度です。

- ・救急外来、救命センターで撮影された画像所見の読影・コンサルトを主に受けます。

- ・忙しいとき、そうでもない時、やはり波があります。



当直：17時ぐらいから



- ・当直明けは12時半までER業務を行い、その後はduty freeとなります。(市役所や銀行など平日にしかできないことができて実は助かります)

- ・日曜、祝日は8～20時(日直)、20時～(当直)交代し勤務しています。

- ・1年目は『おつき』と言って、当直ではなく、準夜勤(～23時)の勤務を行っています。

- ・専門医取得前は上級医のバックアップがあります。



当直：17時ぐらいから

- ・その他にも、消化器内科とのカンファレンス(消化器内科の患者さんに対するIVRに対して)があります。
- ・またIVR班でも、IVRリサーチカンファレンスを行っており、学会発表や研究などの情報共有を行っています。



カンファレンス

## IVR班が行っている主な治療

どのような治療を行っているかは以下のURLを参照ください！



[http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/kanja/sinryou/shinryouka\\_26/](http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/kanja/sinryou/shinryouka_26/)



以上が簡単ですが、当院でのIVRレジデントの1日です。興味のある方はぜひ1度見学にいらしてください！詳しくは放射線科HPもしくは以下URL参照ください！



見学大歓迎です！！

<http://www.marianna-u.ac.jp/Radiology/study/017318.html>